

会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度 社会教育三者合同会議 （第1回登米市社会教育委員会会議・第1回登米市公民館運営審議会・第1回登米市スポーツ推進審議会）
開 催 日 時	令和7年11月18日（火） 14時00分 開会 15時30分 閉会
開 催 場 所	宝江ふれあいセンター 多目的ホール
議 長 の 氏 名	【社会教育委員】阿部 洋一議長
出席委員の氏名	【社会教育委員】 阿部洋一議長、鈴木均副議長、鈴木香委員、小野寺清隆委員、野家数夫委員、高橋洋委員、加藤敬一委員、山形利文委員、飯川弘芳委員 以上9名
	【公民館運営審議会】 小林富雄会長、半田広太郎副会長、千葉幸毅委員、草野成子委員、伊藤隆敏委員、庄子昌春委員、酒井順委員、熊谷一委員、大沼良一委員、白石達哉委員、羽生進委員、菅原輝雄委員、千葉信子委員、河内安雄委員、小野寺かおり委員 以上15名
	【スポーツ推進審議会】 佐藤敬一副会長、佐藤英雄委員、林忠市委員、池田幸哉委員、佐々木武二委員、関壮一委員、佐々木千春委員、大友勝志委員、江田勝正委員、富士原昭裕委員 以上10名
欠席委員の氏名	【社会教育委員】大森誠志委員
	【スポーツ推進審議会】木村健喜会長、及川佳文委員、阿部孝記委員、佐藤忠委員、佐々木巖委員
事務局職員職氏名	教育長 小野寺 文晃、教育部長 新田 公和 教育部次長 阿部 信広、生涯学習課長 千葉 敬子 生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長 佐藤 祐一 生涯学習課主幹兼スポーツ振興係長 高橋 道広 生涯学習課主幹 高橋 美香、生涯学習課主幹 富士原 志保
議 題	（1）登米市の教育等の振興に関する施策の大綱の見直しについて （2）登米市教育振興基本計画の見直しについて
会 議 資 料	資料1 登米市教育委員会の主要計画 概要図 資料2 登米市の教育等の振興に関する施策の大綱（素案） 登米市教育振興基本計画（素案）
会 議 結 果	「登米市の教育等の振興に関する施策の大綱」並びに「登米市教育振興基本計画」の素案の概要について説明を行った後にご意見をいただいた。
会 議 経 過	別添のとおり

発 言 者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果
事務局	(開会) 委嘱状を小野寺教育長より各委員へ交付
教育長	開会の挨拶 (各会に分かれて会議を開催)
事務局	<p style="text-align: center;">【社会教育委員会会議】</p> <p>欠席の委員が1名であり、出席が過半数を超えているので、会議が成立していることを報告</p> <p>議長、副議長の選任について、新田部長が仮議長となり互選を行い、議長に阿部洋一委員、副議長に鈴木均委員を選任</p>
事務局	<p style="text-align: center;">【公民館運営審議会】</p> <p>委員全員が出席しており、会議が成立していることを報告</p> <p>会長、副会長の選任について、阿部次長が仮議長となり互選を行い、会長に小林富雄委員、副会長に半田広太郎委員を選任</p>
事務局	<p style="text-align: center;">【スポーツ推進審議会】</p> <p>欠席の委員が5名であり、出席が過半数を超えているので、会議が成立していることを報告</p> <p>会長、副会長の選任について、千葉課長が仮議長となり互選を行い、会長に木村健喜委員、副会長に佐藤敬一委員を選任</p> <p>(各会合同で会議を開催)</p> <p>社会教育委員の阿部議長が進行役となり議事を進行</p>
議長	(審議) (1) 登米市の教育等の振興に関する施策の大綱の見直しについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料に基づき説明】
議長	(2) 登米市教育振興基本計画の見直しについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料に基づき説明】

議長	これまでの事務局の説明について、質疑に入る。
公民館運営審議会 委員	会議資料は事前配付されると良かった。今回は三者合同会議という形で開催されているが、公民館運営審議会の会議は昨年1度も開催されず、一昨年に1度開催している。過去5年間で2回しか会議を開催していないが、本来の会議の開催時期はいつ頃になるのか。
事務局	<p>会議資料の内容について直前まで調整を行ったため、当日の配付となってしまった。今後は事前配付を行う。</p> <p>今期の会議は、来年度まで4回開催予定。今年度は1回目を本日、2回目を1月下旬に予定している。2回目の会議では、教育委員会等で決定された大綱・基本計画を報告する。併せて、令和8年度の審議会等で協議するテーマについて意見をいただく予定。令和8年度は各審議会のテーマに沿った調査・協議を行う会議を2回行う予定である。</p>
社会教育委員	大綱や基本計画の文言は立派だ。この通りに進んで行けば良いのだが、先ず何をやるかより誰がやるのかを強調してほしい。登米市には若者が少なく高齢者が多い。日々の生活が最優先で、教育は残念ながら二の次になる。そのような状況の中で、志を持った人を、どう育て支えるかが大事ではないか。地域の担い手は今後ますます少なくなる。指定管理も同様で、地域の事は地域でと一人で何役も役割を担ってコミュニティを支えているのが現状。皆で登米市を楽しいまちにするために、今までとは違った大胆な取り組みを考えて行かなければならないと思う。
議長	委員の思いを伝えていただいた。計画等で汲んでいただきたい。
公民館運営審議会 委員	令和8年度の公民館運営審議会の会議は、今策定している計画に基づく協議を行うということか。
事務局	第3期の大綱・基本計画は、令和8年1月下旬に策定し、令和8年4月から、計画に基づいた取組がスタートする。計画が着実に前に進むために、審議会毎のテーマを決めて調査・協議を行う会議を2回予定している。
スポーツ推進審議会 委員	スケートボード場の整備はどうなったのか。
事務局	令和6年度当初予算にスケートボード場整備を盛り込んだが、市民や地域への説明や合意形成が不十分だったため、実現には至らな

	<p>かった。最近では、スケートボードだけでなく自転車やパークールやボルダリング等アーバンスポーツも人気のようである。タイミングを見ながら取り組む。</p>
社会教育委員	<p>この先も子どもの数は減少し続ける。5年後その先の人口シミュレーションを踏まえて子ども達をどのように育てていくのか考えなければならない。学校の統廃合が進み、通学のためにスクールバスの利用が増えると、子どもたちの放課後の行動が制限されることになるため、子どもの居場所づくりの確保も課題となってくる。</p>
議長	<p>今後の児童生徒数の動向や地域の人口推移、年齢構成などを見据えながら、これから子ども達の育ちをどう支えていくかぜひ考えていただきたい。</p> <p>他にないようであれば、質疑を終了する。</p> <p>事務局より、委員の皆様には、主要計画に対する意見を12月5日まで提出いただく旨話があったのでよろしくお願いしたい。</p> <p>以上をもって審議を終わらせていただく。</p>
事務局	<p>(閉会)</p>